

輸出事業計画

※申請者名：株式会社大東エンタープライズ、品目：ハンバーグ・唐揚げ

1. 輸出における現状と課題

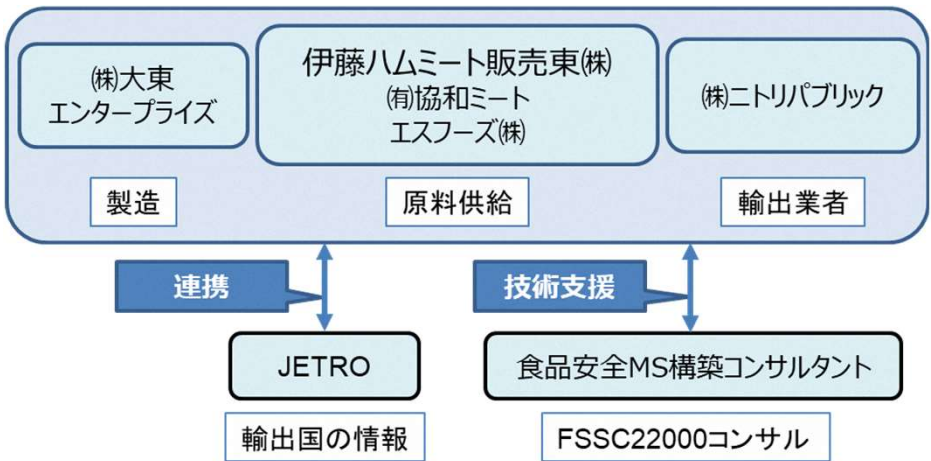
- 【現状】・輸出向けのハンバーグ・唐揚げと、国内用の製品とを同じ生産ラインで製造。
 ・間仕切りの関係で作業動線が交差しており、交差汚染が発生。
 ・アレルギー対応の製品もまた同じラインで製造。
 ・輸出国バイヤーから衛生管理（＝FSSC22000認証工場）の要求有。
- 【課題】・FSSC22000認定取得に対応した施設の設計・施工。
 ・各作業工程にて、動線が交差する状況が発生している。
 ・FSSC22000認定の取得。

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・輸出先バイヤーが求めるFSSC22000 認証の取得に向け、コンサルタントのアドバイスを受けながら、新工場の設計、建設、（作業所内の陽圧化・クリーンルームパネル等の施設設備導入）また、新規に解凍庫・急速凍結庫の選定及び導入。
- ・既存工場の冷凍機設備の改修。
- ・作業所内の陽圧化、クリーンルームパネルの導入、解凍庫及び急速凍結設備等を整備することで、加熱前後の作業区域を明確に区分し、人・物・製品の動線分離を実現する。
- ・工程ごとのゾーニング管理を徹底することで、交差汚染リスクの低減及び衛生管理レベルの向上を図り、輸出先国の規制並びにバイヤー要求に対応した国際水準の製造体制を構築する。
- ・食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業を活用し、工場の改修工事及び機器整備等を実施し令和9年にFSSC22000の認証取得。

【現在の取引】
 ・輸出取引無し。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

※輸出先国と輸出する農林水産物・食品の現状及び目標金額を記載すること

（輸出品目：ハンバーグ）

（輸出品目：唐揚げ）

		現状 (令和7年4月期)	目標年 (令和14年4月期)			現状 (令和7年4月期)	目標年 (令和14年4月期)
石狩地区	輸出額(千円)	0	96,000	石狩地区	輸出額(千円)	0	24,000
	輸出量(kg)	0	48,000		輸出量(kg)	0	13,330
	輸先国		香港・ タイ・ベトナム		輸先国		香港・ タイ・ベトナム
	生産量(kg)	390	245,800		生産量(kg)	4,960	40,230